

2 たばこ

【関連章第3章2】

事例1 「たばこの吸い殻をごみ箱に捨てた後に出火した火災」

出火時分 11月 0時ごろ

用途等 非該当

被害状況 ごみ箱1個、ごみ若干

概要

この火災は、物品販売店舗（以下「店舗」という。）前に設置されたごみ箱から出火したものです。

出火原因は、何者かが完全に消火されていない状態のたばこの吸い殻が入ったごみ袋を、ごみ箱に投げ捨てたため、ごみ箱内のごみに着火し出火したものです。

店舗の店長は、利用客から「店の外でごみ箱が燃えている」との知らせを受け、確認に行くとごみ箱から炎が出ているのを発見しています。店長は、店内にあった計量カップで水をかけるとともに、ごみ箱内のごみを掻き出し足で踏みつけ、初期消火を実施後に自身の携帯電話で119番通報を実施しています。

教訓等

この火災は、何者かが店舗前に設置されたごみ箱にたばこを捨てたことで出火しています。たばこの吸い殻は、本人が火を消したと思っても、実際には火が消えていないことがあり、その状態で吸い殻を捨てると、捨てた本人が立ち去った後に、紙くずやティッシュペーパー、段ボールなどのごみ箱内の可燃物に着火し出火することがあります。

たばこの吸い殻を捨てる際は、水などで確実に火を消し、完全に火が消えていることを確認しましょう。

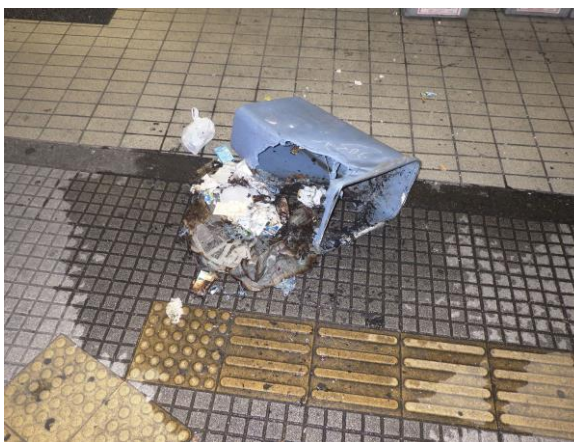


写真 2-1 ごみ箱の焼損状況

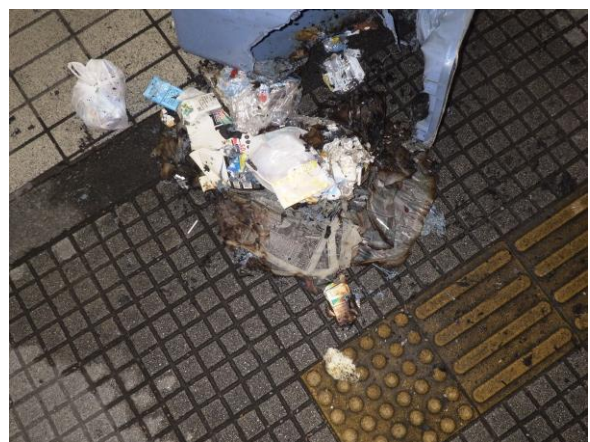


写真 2-2 ごみの焼損状況